



至福の一品

▶クードミニスリムペダル#20
3780円 岩谷マテリアル (03・3555
・3021、3214 www.imc.jpn.co.
jp) 外山亮一撮影

考え抜いたデザイン

キッチンのゴミ箱

毎日使って、毎日目に入るモノはデザインと機能の両方が納得できないと、どんなに不便でも購入せず、ずっと探し続けてしまう。自分でもつくづくやっかいな性格だと思うが、こればかりは直らない。そんな筆者の積年の課題がキッチンのゴミ箱。クードミニスリム#20を見つけて、ようやく解決できた。

まず気に入ったのが考え抜かれたデザイン。これまでの合成

樹脂製のゴミ箱は角が中途半端に丸く、デザインに気を使っていない感じがありありで許せなかった。これは幅が約21センチ、奥行き約33センチ、高さは約47センチと、スリムで、並べて置いてもコンパクト。赤とダークブラウンの差し色の具合も良いではないか。

使い心地も上々だ。かさばる不燃ゴミ用はポリ袋1枚で大容量で、まめに捨てる生ゴミや他のゴミ用にはレジ袋2枚で仕切って使う。これで分別は完璧。またキャスターが付いているか

ら、生ゴミを捨てるときに簡単に引き寄せられて液だれを防げるし、床掃除の時の移動が楽。ふたの開閉はペダル式でゴミ箱に手を触れずに済み衛生的と、筆者の要望を100%クリアするゴミ箱なのだ。気持ちもキッチンもゴミ分別も、すっきり問題解決することができた。

最後にひとつ、お詫びがあります。9月14日付「一筆箋」の文中にある「竹下夢二」は「竹久夢二」の間違いでした。申し訳ありませんでした！

(生活品評論家 東海左由留)